

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	359 小規模事業経営改善支援事業									
総合計画	めざすまちの姿	6	産業の発展や交流による活力あふれるまち					担当部	市民経済部		
	基本計画【施策】	6－①工業を盛んに					担当課	商工観光課			
関連予算科目	一般	会計	07	款	商工費	01	項	商工費	01	目	商工業振興費
	予算事業名	基本事業 (事業1)		商工業振興対策費				細事業名 (事業2)		小規模事業経営改善支援事業	
実施主体	市	実施方法				対象		特定の団体		商工会	
事業期間	開始年度	－		終了予定年度		－					
事業の目的	小規模事業者の振興と安定を図るため、商工会に補助する。										
事業の概要	・経営改善普及事業 ・中小企業活性化対策支援事業 ・地域支援事業										

2. 事業の実績(Do)

事業実績			・相談・指導事業1125件（湖西）3751件（新居） ・会員数1192名（湖西）559名（新居）				
課 題			・会員減による事業の縮小化 ・事業内容の相違により合併が進まない				
コスト			平成26年度	平成27年度	平成28年度		
	事業費（A）	当初予算額	20,420 千円	20,420 千円	8,370 千円		
		決算（見込）額	20,420 千円	20,420 千円	千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	20,420 千円	20,420 千円	8,370 千円		
	人件費（B）		2,153 千円	2,015 千円	1,518 千円		
	人工（職員数の内訳）		0.29 人	0.26 人	0.20 人		
	トータルコスト（A）+（B）		22,573 千円	22,435 千円	9,888 千円		
活	内容		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
動 指 標	経営指導員による相談件数		回	目標	4,300	4,300	4,500
				実績	4,663	4,876	
			達成度	108.4%	113.4%		

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 商工会の各種事業が行われ、小規模事業者の支援につながっている。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	改善（その他）
今後の方向性	今後の取組内容（課題に対する改善等）	引当金に対する補助金の精査。補助金額の見直し。

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	362 中小企業事業資金融資事業									
総合計画	めざまちの姿	6	産業の発展や交流による活力あふれるまち					担当部	市民経済部		
	基本計画【施策】	6－①工業を盛んに					担当課	商工観光課			
関連予算科目	一般	会計	07	款	商工費	01	項	商工費	01	目	商工業振興費
	予算事業名	基本事業 (事業1)		金融対策費				細事業名 (事業2)		中小企業事業資金融資事業	
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営			対象		特定の市民		中小企業事業者	
事業期間	開始年度	－		終了予定年度		－					
事業の目的	中小企業者の経営の安定及び振興を図り、中小企業の健全な発展に寄与する。										
事業の概要	①中小企業事業資金融資（小口資金・景気対策特別資金） ②静岡県短期経営改善資金利子補給 ③中小企業高度化あつ旋融資 ④小規模事業者経営改善資金利子補給 ⑤開業パワーアップ支援資金利子補給金⑥新分野貸付資金利子補給 ⑦成長分野貸付資金利子補給金⑧信用保証料補給金交付										

2. 事業の実績(Do)

事業実績		①中小企業事業資金融資（小口資金・景気対策特別資金） 融資実績：55件 ②静岡県短期経営改善資金利子補給 融資実績：20件 ③中小企業高度化あつ旋融資 融資実績0件 ④小規模事業者経営改善資金利子補給 交付実績：5件 ⑤開業パワーアップ支援資金利子補給 交付実績：8件 ⑥新分野貸付資金利子補給 交付実績：0件 ⑦成長分野貸付資金利子補給金 交付実績0件 ⑧信用保証料補給金交付 交付実績：56件							
課 題		利子補給金・信用保証料補給金の増加による市の財政圧迫							
コスト			平成26年度		平成27年度		平成28年度		
	事業費（A）	当初予算額	206,047 千円		100,150 千円		61,656 千円		
		決算（見込）額	182,982 千円		103,020 千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	169,514 千円		94,610 千円		47,102 千円		
		一般財源	13,468 千円		8,410 千円		14,554 千円		
	人件費（B）		2,346 千円		3,527 千円		3,035 千円		
	人工（職員数の内訳）		0.32 人		0.46 人		0.40 人		
トータルコスト（A）＋（B）		185,328 千円		106,547 千円		64,691 千円			
活動指標	内容		単位	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
年度末融資申請件数（小口・景気・短期）	件	目標	小口40 景気103 短期38		小口35 景気45 短期35		小口20 景気45 短期20		
		実績	小口31 景気41 短期30		小口15 景気40 短期20				
	達成度	小口77.5% 景気39.8% 短期78.9%		小口42.8% 景気91.1% 短期57.1%					

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 繋ぎ資金など経営を継続させる手法として必要である。	

4. 今後の事業の方向性（Action）

今後の方向性	事業の方向性	改善（その他）
今後の方向性 （課題に対する改善等）	一般事業資金枠と経営安定資金（経営状況が悪いことを要件）と資金を別にし、差別化を図る制度融資に見直す必要がある。ただし、中小企業にとって有用と思われる融資制度が静岡県で開始された場合は、検討のうえ利子補給等の支援を市としても行っていきたい。	

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	376 企業立地促進事業									
総合計画	めざすまちの姿	6	産業の発展や交流による活力あふれるまち					担当部	市民経済部		
	基本計画【施策】	6－①工業を盛んに					担当課	商工観光課			
関連予算科目	一般	会計	07	款	商工費	01	項	商工費	04	目	企業立地推進費
	予算事業名	基本事業 (事業1)		企業立地推進費				細事業名 (事業2)		企業立地促進事業	
実施主体	市	実施方法		市が直接実施・運営			対象	特定の団体		新規に市内で立地を行った企業	
事業期間	開始年度	平成19年度		終了予定年度		－					
事業の目的	企業立地促進奨励金を交付することにより、本市における企業の立地を促進し、もって本市産業の振興と雇用機会の拡大を図る。										
事業の概要	市内に新たに土地を購入し、用地取得後3年以内に業務を開始した者に対し、 ①土地購入費の1/5を補助する。（用地取得奨励金） ②市内在住の新規雇用者1人につき50万円を補助する。（雇用奨励金） これらの合計で補助限度額は、設備投資額に応じて2～5億円とする。 ③新事業所の固定資産税相当額の1/2を補助する。（設置奨励金） 補助期間は、設備投資額に応じて6～10年とする。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績			立地企業に対し、企業立地促進奨励金の交付243,770千円				
課 題			・市内に空いている工業用地がない。 ・他市町村でも同様の制度が導入されており、差別化が図られていない。				
コスト			平成26年度	平成27年度	平成28年度		
	事業費（A）	当初予算額	186,721 千円	243,860 千円	288,188 千円		
		決算（見込）額	186,715 千円	243,857 千円			
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円	13,250 千円	27,735 千円		
		一般財源	186,715 千円	230,607 千円	260,453 千円		
	人件費（B）		1,828 千円	2,188 千円	2,188 千円		
	人工（職員数の内訳）		0.25 人	0.30 人	0.30 人		
トータルコスト（A）＋（B）		188,543 千円	246,045 千円	290,376 千円			
活	内容		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
動 指 標	新規立地に対する奨励金交付件数		件	目標	1	1	2
				実績	1	1	
			達成度	100.0%	100.0%		

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 新規に立地が可能な条件の土地がなくなってきているが、本市における企業の立地を促進することにより、本市産業の振興と雇用機会の拡大を図ることで税収の確保等本市に有益な事業である。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	・現制度を維持する。 ・新たな工業用地の開発の可能性を探る。